

STUDENT LIFE

学内礼拝

キャンパスにおける神学の学びと諸活動行事の中心に、神への信仰的応答としての礼拝がある。教師・学生・職員が皆、午前の授業の合間に捧げられる礼拝を重ねることによって、知性を生かす霊性が互いに養われ、石命共同体が形成される。



委員会

学生会を中心とする各種委員会、運動会や修養会、愛餐会などの行事を企画・運営したり、学生ラウンジを整備したりして、学生生活を支え合う。中には複数の委員を兼任する学生もいる。また、学年を超えた交流も育まれる。



学生寮

キャンパス内には学生の自治による男子寮、女子寮がある。幅広い年齢層の学生が生活を共にし、「寮の交わりによって神学生生活が支えられた」という証言も多い。授業のある日の朝には寮拜があり、寮生が交代で奨励を担当する。



クラス

学年ごとに「クラス」がある。クラスには担任教員がおり、週に1度のクラス別祈禱会で共に祈り、共に学び、助け合う。卒業後も交流は続き、キリストに呼び集められた同労者として、長く支え合う教師たちも多い。



2014 入学式



日本伝道を担う青年の集い



クリスマス愛餐会



2013年度卒業生



- 4月 入学式・宣誓式/オリエンテーション/クラス別懇談会
- 5月 全学懇談会/学生総会/運動会
- 6月 博士課程後期課程研究発表会

入学すると始まる“神学する生活”

神学は“学ぶ”だけではなく“神学する”もの。その本質は、講義や実習、独習に限らず、糧食を含む生活場面すべてにおいて神の真理を追究し、ときに情熱的あるいは理論的に、日々格闘する神学に込む。



運動会

- 7月 夏期伝道実習オリエンテーション/夏期伝道実習仕行祈禱会
 - 8月 夏期伝道実習
 - 9月 夏期伝道実習報告会/修士論文提出締切
- 日本伝道を担う青年の集い

夏期伝道実習

学部4年次と大学院1年次の夏に、約4週間にわたって行われる必修プログラム。学生は全国各地の教会に遣わされ、牧師の指導のもと、説教や聖書研究、祈禱会の奨励など、様々な奉仕をしながら伝道者としての日常を学ぶ。

日本伝道を担う青年の集い

献身を考えている若い世代を対象に、毎年9月の第4土曜日に開催される集い。開会礼拝に始まり様々なテーマによる分団でのディスカッション、模擬授業、先輩伝道者の「証し」などがあり、神学校生活の一端を体験することができる。

- 10月 神学校日・説教奉仕
 - 11月 全学修養会
 - 12月 オープンキャンパス
- クリスマス礼拝/クリスマス愛餐会

神学校日

毎年10月の第2日曜日（派遣先の教会によって異なる場合もある）、神学生および教師が全国各地の教会に派遣されて説教奉仕を行う。同時に、祈りと献金によって東京神学大学を支えてくださる諸教会に改めて感謝する機会でもある。



ラウンジでの交わり

- 1月 教職セミナー
- 2月 アジア伝道研修旅行（隔年）
- 3月 卒業礼拝/卒業・修了式

アジア伝道研修旅行

アジア諸国のキリスト教文化や歴史、課題を授業で学び、現地を訪れてそれらを体得する研修旅行です。今年は香港・広州・深セン・マカオの教会や神学校などを訪ね、豊かな交流と学びの時を与えられました。中国のキリスト教の急速な成長の背景に、困難な状況の中で主により頼み祈り続け、聖霊の導きの中で伝道をする姿がありました。全身全霊をもって主に仕える隣国の教会との関わりの中で、日本の伝道について新たなヴィジョンを持つ貴重な経験となりました。（大学院2年 佐藤愛）



東京神学大学後援会の働き

東京神学大学に入学した神学生は、日本基督教団をはじめ各教団・教派の教職・信徒の皆さんの大いなる期待と夢を担って歩み出され、同時に背後で支えられていることにも気づきます。具体的な現れは、後援会という組織を通して、日本全国にある教会やキリスト教の学校、諸団体や教職・信徒の皆さんから寄せられる様々な形の献金・寄付金です。

東神大を支える後援活動は学校の発足と合わせて始められ、

次第に組織化が進み規模も拡大して、最近では大学の年間収入のほぼ半分を賄っています。この負担率は欧米の大学のそれと比べては及ばないものの、日本国内の他の大学のそれと比べれば跳びぬけて高い率です。神学校の特別な体質と言ってもよいでしょう。

しかし、これは決して危惧することではありません。学校開設当時から教会の教職・信徒の皆さんが、神学校の働きのために祈り支えようとされている、その意遣いがここに現われているのです。教会と神学校とは正に車の両輪です。

東神大の後援会は日本基督教団の教区にほぼ対応した形で、地域ごとに地区後援会を組織し、教会・信徒の皆さんに

献金を呼びかけております。特に2007年からは10年計画を立て一層の拡充を図る運動を進めており、大きな目標としてこの期間内に年間の献金・寄付金歳入を58パーセントまで伸ばすことを目指しています。地区後援会では、随時、講演会や報告会、また夏には神学生の夏期伝道実習生の受け入れに関する支援も行っております。

支援者の皆様には、東神大を一層身近に覚えていただき、祈り、かつご協力いただけるようお願いしています。

後援会長 銀座教会信徒 岩澤 高

